

団体名：公益財団法人三重県国際交流財団

協働事業報告（4月分）

※今月に取り組んだ内容を紹介ください。

・合同スタートセミナーで、外国人支援を行っている団体の方々に集まっていたいただき、システム構築に向けご意見をいただきました。そこで改めて思いました。まずは、県との協働事業内容をまとめ、そのあとネットワークの構築に向けて顔の見える関係づくりが必要だと。

また、このセミナーで事業名の愛称?!がきまりました。「つたわるネット」です。今後もよろしく願います。

・災害時の外国人支援活動経験のある全国の地域国際化協会の、災害時外国人支援システムについて情報収集をしました。全国的に活動されている NPO 法人に情報提供を求めたところ、参考となる情報をいただくことができました。日頃からのネットワークはこういう時に活かされるものですね。

・また、企業との災害時における連携を視野に、みえ企業等防災ネットワークと話し合いを行いました。

・今後の進め方について大まかな方向性を決めました。

1. 県との協議をはじめ
2. 情報収集した先を視察で訪ね、担当者の方から直接お話を聞くことで三重県のシステムづくりに活かす
3. 後半で、市民団体等との顔の見える関係づくりを進める

※今後の予定

※今後の予定（話し合いやイベント等）の情報などを記載してください。

・5月10日（木）第1回県との協働によるつたわるネット推進会議開催

・その他：5月中旬以降、順次視察予定

（視察予定先）：（公財）横浜市国際交流協会、（公財）かながわ国際交流財団、
（財）新潟県国際交流協会、（公財）宮城県国際化協会、
（財）仙台国際交流協会